

学校運営協議会だより

文責 CSコーディネーター

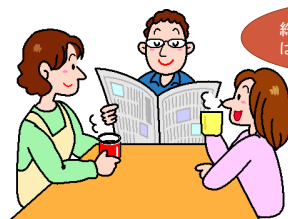
新年あけましておめでとうございます。

旧年中地域・保護者の皆様には、学校運営協議会に対しまして多大なるご支援をいただきました。誠にありがとうございます。今年もこども達の笑顔のために、学校と地域が協働した取組を進めていきたいと考えていますので、引き続き学校運営協議会の活動に、ご理解・協力をいただきますようお願い申し上げます。

さて、新春の学校運営協議会だよりは、「特集」として「総合的な学習の時間」を紹介させていただきたいと思います。



お家で総合的な学習の時間について
お話しされていますか？

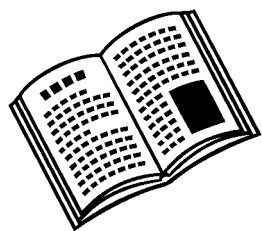


総合的な学習の時間
は・・・楽しいよ！

総合で何を学んでいるのでしょうか？

小学生・中学生の保護者の皆様は、ご家庭でお子様と総合的な学習の時間についてお話をされたことはありますか？「算数や英語は一緒に勉強しているよ」そんな声を聞くことはあっても、「総合的な学習の時間は・・・だね」といった保護者の皆様の声をお聞きすることは多くはありません。そこで、今回は総合的な学習の時間(以下「総合」)を紹介したいと思います。

総合的な学習の時間



教科書

ありません

ご存じですか？総合は教科書がありません

総合は、平成13年小学校、平成14年中学校学習指導要領改訂時に新しく創設されましたが、教科書がありません。何をどのように学ぶかは、各学校の判断になります。ただし、目標は定められていますので、児童・生徒が主体的な学びが進められるよう学校の創意工夫した取組が求められます。

総合的な学習の時間の目標

・探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)探究的な学習過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身につけ、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。
- (2)実社会や実生活の中から問題を見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現できるようにする。
- (3)探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

総合の目標を紹介します！

学習指導要領に示されている総合の目標は、右のスライドの通りです。

知識・技能 まとめ・表現する力



積極的に社会に参画しようとする態度

各学校は目標に示された力を総合の学習活動を通して育てます。

小学生・中学生は、総合を何時間学ぶ？高校にも総合はあるのでしょうか？

小学校・中学校の総合的な学習の時間 高校 総合的な探究の時間



各教科の授業は、年間35週以上にわたって行うよう計画します。中学校を例にすると、2年生の総合の配当時間は年間70単位時間で、週あたり2単位時間(1単位時間は50分)学習することになります。

また、総合は小学校3年生より授業時数が配当されており、高校においては、総合的な探究の時間が設定されています。

総合の児童・生徒への評価はあるのでしょうか？

高校入試・面接試験

総合で何を学び
どんな力がつきましたか？



総合的な学習の時間の評価は、教科のように数値的に評価することはせず、活動や学習過程、報告書や作品、発表会や討論会で見られる学習状況や生徒の良い点・学習に対する意欲や態度、進歩の状況を踏まえ適切に評価します。指導要録の記載においては、評価は行わず、所見を記述します。

コミュニティ・スクールの活用や地域学校協働活動との連携が大切です

地域の皆様が参画する総合

京極で働く人について興味を持ちました。
そこで今後、職場調査をします



中間発表会→調査・体験→まとめ(表現)

実社会や実生活の事象や現代社会の課題を取り上げ、児童・生徒一人ひとりの興味・関心に応じた学習活動の実現をしようとする総合は、教師以外の地域の方々の参画が期待されます。

また、子どもたちが地域の皆様と共に活動することにより、地域と学校の協働した取組は、その学校と地域の特色となり息の長い活動になることが期待できます。

地域と学校を結ぶ運営協議会

ここまで、総合を紹介させていただきました。

特色ある総合を行う上で、教員の自己探求力と高度な技術を培う研修は常に必要とされています。また、児童・生徒が豊かな学びをするためには、学校と地域の一層の連携が求められます。こうしたことから、地域と学校を結ぶ学校運営協議会への期待が益々高まるところです。



総合的な学習の時間の取組は、外部人材との連携・外部教育資源の活用が求められています。京極町学校運営協議会は、各学校の学びを一層質の高いものにするため、地域と学校を結ぶ取組として、**人材バンクの作成・人材派遣や職業体験場所(事業者)の紹介**等に取り組んでいます。今後も、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。